

# (仮称)小樽市総合戦略における新規事業(たたき台)

人口対策会議における議論を中心に直近の市議会における質問・要望を含めて整理

平成27年9月1日  
小樽市人口対策会議資料  
【資料1-3】

産業振興による働く場の創出・拡大  
子育て支援と教育の充実  
生活環境の整備・その他  
人口対策会議における「取り組むべき事業(案)」

## あずましい暮らしプロジェクト

- 若者などへの地元就労支援
  - 産業構造や自然環境の分析による雇用機会の確保と雇用創出
  - 新卒者等への就職支援
  - フリーター・ニート等への就職支援
  - 正社員求人への拡大と非正規雇用労働者の正社員化の実現
  - 正社員実現に取り組む事業主への支援
  - ワークライフバランスの実現
  - 女性、高齢者、U・I・Jターン等就業希望者に対するマッチング機会の拡充
  - 雇用促進助成
  - 安定して働くことのできる企業づくり

移住を前提とする移住希望者の市内視察を実施すべき  
27年度1定代表質問  
公明 高橋議員

若者と女性の雇用条件改善に向けた取組みが必要  
27年度1定代表質問  
共産 北野議員

- 子育て経費等の軽減
  - 出産に対する助成制度の創出
  - 医療費助成の年齢の見直し(年齢延長)
  - 第2子、第3子の保育所、幼稚園、就学(義務教育)時にかかる費用の支援
- 保育等に係る支援
  - 自宅もしくは職場近くでの保育所の確保
  - 延長保育の時間見直し(終了時間の延長)
- 子育て環境の整備
  - 安心して出産できる社会環境(病院・保育所)整備
  - 周産期医療の整備
  - 産婦人科の設置
  - 産休・育休を取得しやすい環境づくり
  - 育児休業の取得促進や多様な働き方の普及
  - 子育てと仕事の両立支援等に対する環境整備

子育て世帯の市民税の減額をすべきではないか  
26年度4定代表質問  
一新 中村議員

子どもの医療費無料化の拡大を実施すべき  
27年度1定一般質問  
共産 新谷議員

公園・児童館・公民館の整備についても検討してもらいたい  
27年度2定総務常任委員会  
公明 斉藤委員

公営住宅の既存住宅借上制度についても検討してもらいたい  
27年度2定総務常任委員会  
公明 斉藤委員

- 小樽への居住促進
  - U・I・Jターンの促進
  - 都市圏からの人材の還流
  - 結婚後の家賃補助、市営住宅の優先入居
  - 安心して魅力ある拠点都市の形成
  - 安全安心につながる環境整備
  - 若者にとって魅力のある場の創出
- 交通アクセス(JR、バス)の充実
  - JR 銭函駅の札幌方面への利便性向上(快速列車の増便や銭函駅を始発駅とするなど)
  - JR ほしめ駅発の列車をJR 銭函駅発に転換
  - 中央バス銭函市街線の設置・増便
- その他
  - 健康に暮らせる保険・医療の推進
  - 銭函地区(銭函・星野・見晴・桂岡・春香・張碓)のベッドタウン化
  - 居住地区の開発
  - 地区間とJR 銭函駅への交通ネットワークの整備
  - 新たなニュータウンの開発
  - 外国人向けの居住地区の開発
  - マンション・アパートの開発

市内で住居を購入する際の助成などにより、子育て世代の増加を目指すべき  
26年度1定代表質問  
自民 鈴木議員

銭函・桂岡地区など地域を指定し、企業誘致施策と一体的に定住促進をすべき  
26年度1定一般質問  
共産 小貫議員

「地域おこし協力隊」の導入を検討すべき  
27年度1定一般質問  
自民 山田議員

若者世代の声を反映する仕組みについて検討してもらいたい  
27年度2定総務常任委員会  
民主 佐々木委員

下水道料金や国保料が高いので軽減を検討すべき  
27年度1定予特(総経)  
一新 安斎委員

## 6次観光化プロジェクト

- 地場産業の振興
  - 成長産業、地場産業への支援強化
  - 都市圏等における販路開拓等の事業の実施
  - 小樽港の活性化
- 交流人口の拡大
  - ニセコ・倶知安をモデルとした国際観光都市
  - 宿泊施設の充実、市内メディアの国際化
  - 更なる観光拠点の創出
  - 歩いて楽しめる観光コースづくり
  - 観光産業に従事する従業員の教育
  - 地域住民や国内外観光客等の生活や交通などの利便性向上

子育て世帯の市民税の減額をすべきではないか  
26年度4定代表質問  
一新 中村議員

子どもの医療費無料化の拡大を実施すべき  
27年度1定一般質問  
共産 新谷議員

公園・児童館・公民館の整備についても検討してもらいたい  
27年度2定総務常任委員会  
公明 斉藤委員

公営住宅の既存住宅借上制度についても検討してもらいたい  
27年度2定総務常任委員会  
公明 斉藤委員

- その他
  - 新たな商業施設(SC型や道の駅等)の誘致
  - 銭函浜の活用で観光やレジャー産業づくり
  - 寿司・菓子等の食産業の第二の拠点づくり

市内で住居を購入する際の助成などにより、子育て世代の増加を目指すべき  
26年度1定代表質問  
自民 鈴木議員

銭函・桂岡地区など地域を指定し、企業誘致施策と一体的に定住促進をすべき  
26年度1定一般質問  
共産 小貫議員

「地域おこし協力隊」の導入を検討すべき  
27年度1定一般質問  
自民 山田議員

若者世代の声を反映する仕組みについて検討してもらいたい  
27年度2定総務常任委員会  
民主 佐々木委員

下水道料金や国保料が高いので軽減を検討すべき  
27年度1定予特(総経)  
一新 安斎委員

## 樽っ子プライド育成プロジェクト

- 地場産業の振興
  - 地域の魅力ある中小企業の発掘
  - 小樽ブランドの更なる浸透
- 若者などへの地元就労支援
  - 潜在的な労働供給力の活用を含めた地元人材の育成と定着
  - 地元で定着するための教育・育成

ブックスタートや学校図書館の開放についても検討してもらいたい  
27年度2定総務常任委員会  
公明 斉藤委員

賃金が劣っても小樽に住みたいと思えるようキャリア教育を実施すべきではないか  
26年度4定総務常任委員会  
自民 鈴木委員

- 教育の充実
  - 教師の質的向上(教育研究所のあり方の検討)
  - 安心して通わせることができる学校・通わせたい学校づくり
  - 学力・心身向上・体験学習等の教育実績づくり

シビックプライドの醸成を総合戦略に盛り込んでもらいたい  
27年度2定総務常任委員会  
民主 佐々木委員

- その他
  - 職業能力大学校等の活用で職業人や起業者の育成体制づくり

市民プールの整備について検討してもらいたい  
27年度1定代表質問  
一新 安斎議員

## あんしん絆再生プロジェクト

- 地場産業の振興
  - 商店街の維持・再生
  - 中小企業等振興基本条例の制定
- 起業支援(創業支援)
  - 若手起業家向け経営塾の開設
- 若者などへの地元就労支援
  - 小樽商科大学での市内企業による講演会の開催

- 子育て環境の整備
  - 安心して結婚し、子どもを産み育てられる環境整備
  - 就学児童の居場所づくり(地域での寺小屋の児童預かりシステムの構築)
  - 女性の社会進出に伴う、結婚、出産への環境づくり
- 教育の充実
  - 学校・父母・地域が一体となった子どもの教育

- その他
  - 町会役員の担い手不足解消のための取組(「町会加入促進条例」の制定など)
  - 協働によるまちづくりとコミュニティの再構築
  - 町会や商店街などと協力し、一致して安心して住める街をつくる
  - 札幌病院と地区医院の連携で医療ネットワークづくり
  - 生涯現役で活躍する健康づくりの推進
  - 軽作業、趣味の仲間づくり等の場の提供
- 結婚支援
  - 結婚希望者相談窓口の設置
  - 行政・民間が連携した婚活事業の推進
  - お見合いの推進

## コンパクト&コストシェア推進プロジェクト

- 地場産業の振興
  - 中心市街地における空き地・空き店舗の有効活用
  - 職業別組合づくり
- 起業支援(創業支援)
  - 新規出店者に対する家賃補助、空き店舗の紹介等

- 子育て環境の整備
  - 母親サークルへの活動費助成(場所作りの貸館料金など)

- 小樽への居住促進
  - 定住移住者のための空き家情報の充実
  - 空き家の活用
- その他
  - 旧薬科大の施設活用や春香山周辺で芸術・学術の発信基地づくり
  - ふるさと納税の活用